

2015年2月13日  
第一生命保険株式会社

## 2014年度第3四半期報告

第一生命保険株式会社（社長 渡邊 光一郎）の2014年度第3四半期（2014年4月1日～2014年12月31日）の業績は添付のとおりです。

### 〔目次〕

#### 2014年度第3四半期報告の概況

1. 主要業績	……………	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……………	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……………	6 頁
4. 四半期損益計算書	……………	7 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……………	10 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……………	11 頁
7. 特別勘定の状況	……………	12 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……………	13 頁

以 上



## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高及び新契約高

#### ・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2013年度末		2014年度第3四半期会計期間末			
	件数	金額	件数	前年度末比	金額	前年度末比
個人保険	11,466	1,280,948	11,510	100.4	1,230,775	96.1
個人年金保険	1,477	87,983	1,526	103.3	91,595	104.1
個人保険+個人年金	12,944	1,368,932	13,037	100.7	1,322,370	96.6
団体保険	-	483,571	-	-	483,278	99.9
団体年金保険	-	63,534	-	-	64,780	102.0

- (注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。  
2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

#### ・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2013年度第3四半期累計期間				2014年度第3四半期累計期間					
	件数	金額			件数	前年同期比	金額			前年同期比
		新契約	転換による純増加				新契約	転換による純増加		
個人保険	809	45,877	2,821		743	92.0	34,041	7,226		55.1
個人年金保険	67	4,624	55		86	127.7	6,600	81		142.7
個人保険+個人年金	876	50,502	2,765		830	94.7	40,642	7,307		62.6
団体保険	-	2,287	-		-	-	3,296	-		144.1
団体年金保険	-	2	-		-	-	1	-		40.4

- (注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。  
2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。  
3. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

#### (参考)

#### 個人保険・個人年金保険の解約・失効高、解約・失効率

(単位：億円、%)

区 分	2013年度 第3四半期累計期間	2014年度 第3四半期累計期間
解約・失効高	46,357	42,906
解約・失効率	3.27	3.13

- (注) 1. 失効後復活契約を失効と相殺せずに算出しています。  
2. 主契約が継続している「減額」・「特約解約」を除いています。

## (2) 年換算保険料

### ・保有契約

(単位：億円、%)

区 分	2013年度末	2014年度	
		第3四半期会計期間末	前年度末比
個 人 保 険	16,401	16,292	99.3
個 人 年 金 保 険	3,759	3,925	104.4
合 計	20,160	20,217	100.3
うち医療保障・ 生前給付保障等	5,402	5,530	102.4

### ・新契約

(単位：億円、%)

区 分	2013年度 第3四半期累計期間	2014年度	
		第3四半期累計期間	前年同期比
個 人 保 険	745	780	104.6
個 人 年 金 保 険	152	220	144.7
合 計	898	1,001	111.4
うち医療保障・ 生前給付保障等	369	364	98.6

- (注) 1. 「年換算保険料」とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「医療保障・生前給付保障等」には、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。
3. 「新契約」には転換純増分も含んでいます。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### （1）資産の構成（一般勘定）

（単位：百万円、％）

区 分	2013年度末		2014年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	827,414	2.5	1,347,713	3.8
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	275,818	0.8	268,984	0.8
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	34,699	0.1	33,164	0.1
有 価 証 券	26,905,478	82.0	28,790,843	81.5
公 社 債	16,120,309	49.1	15,918,023	45.0
株 式	2,862,186	8.7	3,438,678	9.7
外 国 証 券	7,535,743	23.0	9,009,402	25.5
公 社 債	5,817,347	17.7	7,153,560	20.2
株 式 等	1,718,395	5.2	1,855,841	5.3
そ の 他 の 証 券	387,238	1.2	424,739	1.2
貸 付 金	3,023,173	9.2	3,046,487	8.6
保 険 約 款 貸 付	452,938	1.4	437,001	1.2
一 般 貸 付	2,570,235	7.8	2,609,486	7.4
不 動 産	1,206,176	3.7	1,186,548	3.4
う ち 投 資 用 不 動 産	781,595	2.4	773,596	2.2
繰 延 税 金 資 産	11,163	0.0	-	-
そ の 他	538,861	1.6	663,696	1.9
貸 倒 引 当 金	2,753	0.0	2,417	0.0
合 計	32,820,032	100.0	35,335,022	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	6,039,804	18.4	7,452,793	21.1

（注）「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

## (2) 有価証券の時価情報 (一般勘定) (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位: 百万円)

区 分	帳簿価額	時価	差損益	差益	
				差益	差損
2013年度末	満期保有目的の債券	45,109	48,862	3,753	-
	公 社 債	45,109	48,862	3,753	-
	外 国 公 社 債	-	-	-	-
	責任準備金対応債券	11,726,939	12,799,665	1,072,726	142
	公 社 債	11,721,834	12,794,528	1,072,693	142
	外 国 公 社 債	5,104	5,137	33	-
	子会社・関連会社株式	28,434	44,116	15,682	-
	そ の 他 有 価 証 券	12,115,568	14,013,790	1,898,222	81,864
	公 社 債	4,048,489	4,353,365	304,875	1,222
	株 式	1,605,896	2,537,699	931,802	53,892
	外 国 証 券	5,928,966	6,540,243	611,277	25,508
	公 社 債	5,327,360	5,812,243	484,882	19,592
	株 式 等	601,605	728,000	126,394	5,916
	そ の 他 の 証 券	252,517	288,828	36,311	1,066
	買入金銭債権	262,110	275,818	13,708	173
	譲渡性預金	15,000	15,000	0	-
	金銭の信託	2,587	2,835	247	-
	合 計	23,916,050	26,906,435	2,990,384	82,007
	公 社 債	15,815,433	17,196,756	1,381,322	1,365
	株 式	1,605,896	2,537,699	931,802	53,892
外 国 証 券	5,960,087	6,587,059	626,971	25,508	
公 社 債	5,332,465	5,817,380	484,915	19,592	
株 式 等	627,622	769,678	142,055	5,916	
そ の 他 の 証 券	254,934	291,266	36,332	1,066	
買入金銭債権	262,110	275,818	13,708	173	
譲渡性預金	15,000	15,000	0	-	
金銭の信託	2,587	2,835	247	-	
2014年度第3四半期会計期間末	満期保有目的の債券	45,335	50,271	4,935	-
	公 社 債	45,335	50,271	4,935	-
	外 国 公 社 債	-	-	-	-
	責任準備金対応債券	11,740,567	13,763,606	2,023,039	6
	公 社 債	11,712,862	13,735,421	2,022,559	6
	外 国 公 社 債	27,704	28,184	480	-
	子会社・関連会社株式	26,872	73,090	46,217	-
	そ の 他 有 価 証 券	12,579,833	15,830,231	3,250,398	39,824
	公 社 債	3,725,307	4,158,975	433,667	147
	株 式	1,594,769	3,113,248	1,518,479	32,633
	外 国 証 券	6,750,400	7,975,168	1,224,767	6,969
	公 社 債	6,126,658	7,125,856	999,197	3,234
	株 式 等	623,741	849,312	225,570	3,734
	そ の 他 の 証 券	252,380	310,910	58,530	74
	買入金銭債権	254,387	268,984	14,597	0
	譲渡性預金	-	-	-	-
	金銭の信託	2,587	2,943	355	-
	合 計	24,392,608	29,717,200	5,324,591	39,831
	公 社 債	15,483,506	17,944,668	2,461,162	154
	株 式	1,594,769	3,113,248	1,518,479	32,633
外 国 証 券	6,804,140	8,075,601	1,271,460	6,969	
公 社 債	6,154,363	7,154,041	999,678	3,234	
株 式 等	649,777	921,560	271,782	3,734	
そ の 他 の 証 券	253,216	311,752	58,535	74	
買入金銭債権	254,387	268,984	14,597	0	
譲渡性預金	-	-	-	-	
金銭の信託	2,587	2,943	355	-	

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	2013年度末	2014年度 第3四半期会計期間末	
		帳簿価額	時価
満期保有目的の債券	-	-	-
非上場外国公社債	-	-	-
その他	-	-	-
責任準備金対応債券	-	-	-
子会社・関連会社株式	418,119	468,264	
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	201,171	206,964	
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	172,743	198,923	
その他	44,204	62,377	
その他の有価証券	966,677	951,495	
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	123,314	118,466	
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	775,099	765,074	
非上場外国公社債	0	0	
その他	68,263	67,954	
合 計	1,384,797	1,419,759	

- (注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。  
 2. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券のうち、外国証券の為替を評価した差損益は以下のとおりです。  
 (2013年度末：15,280百万円、2014年度第3四半期会計期間末：24,558百万円)

### (3) 金銭の信託の時価情報(一般勘定)

(単位：百万円)

区 分	貸借対照表 計上額	時価	差損益	
			差益	差損
2013年度末	34,699	34,699	1,036	5,645
2014年度第3四半期会計期間末	33,164	33,164	2,594	5,040

- (注) 1. 本表記載の時価相当額の算定は、金銭の信託の受託者が合理的に算定した価格によっています。  
 2. 差損益には金銭の信託内で設定しているデリバティブ取引に係る差損益も含んでいます。

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	2013年度末		2014年度第3四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に 含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に 含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	31,863	788	30,220	2,238

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	2013年度末					2014年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益		帳簿価額	時価	差損益			
			差益	差損			差益	差損		
満期保有目的の 金銭の信託	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
責任準備金対応の 金銭の信託	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の金銭の信託	2,587	2,835	247	247	2,587	2,943	355	355	-	

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	2013年度末要約貸借対照表 (2014年3月31日現在)	2014年度第3四半期会計期間末 (2014年12月31日現在)
		金額	金額
<b>(資産の部)</b>			
現金及び預貯金		573,973	1,001,528
コーポレート口座		334,500	419,500
買入金		275,818	268,984
金銭の信託		34,699	33,164
有価証券		28,005,170	29,915,931
(うち国債)	(	14,169,860)	( 14,392,316 )
(うち地方債)	(	235,000)	( 136,145 )
(うち社債)	(	2,044,589)	( 1,697,665 )
(うち株)	(	3,136,437)	( 3,730,770 )
(うち外国証券)	(	7,938,499)	( 9,448,342 )
貸付金		3,023,173	3,046,487
保険約款貸付		452,938	437,001
一般貸付		2,570,235	2,609,486
有形固定資産		1,215,576	1,194,119
無形固定資産		88,549	84,658
再保険		11,046	9,259
その他の資産		369,894	495,934
繰延税金資産		11,163	-
支払承諾見返		88,225	94,337
貸倒引当金		2,753	2,417
投資損失引当金		215	194
<b>資産の部合計</b>		<b>34,028,823</b>	<b>36,561,294</b>
<b>(負債の部)</b>			
保険契約準備金		29,744,001	30,208,894
支払準備金		150,709	140,463
責任準備金		29,199,269	29,672,664
契約者配当準備金		394,022	395,766
再保険借債		657	630
その他の負債		107,562	215,727
未払法人税等		1,498,375	1,665,306
繰入債		63,523	21,712
資産除去債務		6,018	4,790
その他の負債		2,831	2,780
退職給付引当金		1,426,001	1,636,024
役員退職慰労引当金		407,170	396,441
時効保険金等払戻引当金		2,141	2,007
価格変動準備金		800	658
繰延税金負債		116,453	126,953
繰延税金負債		-	404,534
再評価に係る繰延税金負債		91,595	90,890
支払承諾		88,225	94,337
<b>負債の部合計</b>		<b>32,056,983</b>	<b>33,206,382</b>
<b>(純資産の部)</b>			
資本剰余金		210,224	343,104
資本		210,262	343,186
資本準備金		210,224	343,104
その他の資本剰余金		37	81
利益剰余金		287,286	409,366
利益準備金		5,600	5,600
その他の利益剰余金		281,686	403,766
危険準備積立金		43,120	43,120
価格変動積立金		65,000	65,000
不動産圧縮積立金		23,534	24,065
繰越利益剰余金		150,031	271,580
自己株式		11,500	10,162
株主資本合計		696,272	1,085,494
その他の有価証券評価差額金		1,315,890	2,253,180
繰延ヘッジ損益		2,586	54,062
土地再評価差額金		38,320	38,579
評価・換算差額等合計		1,274,983	2,268,663
新株予約権		583	753
<b>純資産の部合計</b>		<b>1,971,839</b>	<b>3,354,912</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>		<b>34,028,823</b>	<b>36,561,294</b>

#### 4 . 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	2013年度第3四半期累計期間	2014年度第3四半期累計期間
		〔 2013年4月1日から 2013年12月31日まで 〕	〔 2014年4月1日から 2014年12月31日まで 〕
		金額	金額
経 常 収 益		3,268,457	3,458,892
保 険 料 等 収 入		2,100,954	2,316,686
(うち保 険 料)		( 2,100,293 )	( 2,316,338 )
資 産 運 用 収 益		929,552	885,248
(うち利息及び配当金等収入)		( 556,063 )	( 589,807 )
(うち金銭の信託運用益)		( 7,470 )	( 4,640 )
(うち有価証券売却益)		( 173,884 )	( 131,467 )
(うち特別勘定資産運用益)		( 175,904 )	( 146,519 )
そ の 他 経 常 収 益		237,950	256,957
(うち支払備金戻入額)		( 2,151 )	( 10,246 )
経 常 費 用		3,034,612	3,178,535
保 険 金 等 支 払 金		1,779,200	1,979,719
(うち保 険 金)		( 531,391 )	( 558,347 )
(うち年 金)		( 399,501 )	( 448,665 )
(うち給 付 金)		( 341,523 )	( 304,778 )
(うち解 約 返 戻 金)		( 385,142 )	( 392,825 )
(うちそ の 他 返 戻 金)		( 120,688 )	( 274,165 )
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		482,239	480,004
責 任 準 備 金 繰 入 額		475,478	473,395
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		6,761	6,608
資 産 運 用 費 用		154,624	120,125
(うち支 払 利 息)		( 14,532 )	( 11,711 )
(うち有価証券売却損)		( 49,018 )	( 20,002 )
(うち有価証券評価損)		( 806 )	( 560 )
(うち金融派生商品費用)		( 40,081 )	( 26,174 )
事 業 費 用		302,505	292,609
そ の 他 経 常 費 用		316,041	306,075
経 常 利 益		233,844	280,356
特 別 利 益		2,346	2,913
固 定 資 産 等 処 分 益		2,346	2,913
特 別 損 失		28,905	18,313
固 定 資 産 等 処 分 損		1,154	4,425
減 損 損 失		13,751	3,388
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		14,000	10,500
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		70,278	78,432
税 引 前 四 半 期 純 利 益		137,007	186,523
法 人 税 及 び 住 民 税		85,680	84,668
法 人 税 等 調 整 額		31,556	29,481
法 人 税 等 合 計		54,124	55,186
四 半 期 純 利 益		82,882	131,337



## 注記事項

(四半期貸借対照表及び株主資本等関係)

- 1 「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下、「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従い、当第3四半期累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期累計期間の期首の退職給付引当金が14,903百万円減少し、繰越利益剰余金が10,330百万円増加しております。また、当第3四半期累計期間の経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ193百万円減少しております。

- 2 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、2,072,387百万円であります。  
3 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当期首残高	394,022	百万円
当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	83,297	"
利息による増加等	6,608	"
契約者配当準備金繰入額	78,432	"
当第3四半期会計期間末残高	395,766	"

- 4 当社は、2014年7月23日を払込期日とする公募による新株式発行及び2014年8月19日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当による新株式発行を行いました。

この結果、当第3四半期累計期間において資本金が132,842百万円、資本準備金が132,842百万円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が343,104百万円、資本準備金が343,104百万円となっております。

- 5 重要な後発事象の注記は次のとおりであります。

当社は、2014年6月4日開催の取締役会において、Protective Life Corporation(以下、「プロテクティブ社」という。)を買収し完全子会社とすることについて決議し、同日付で、プロテクティブ社との間で、当該買収のために設立した当社の米国の子会社及び子法人等との間の合併に関する契約を締結いたしました。今般、当該買収による完全子会社化に向けた所定の前提条件(プロテクティブ社株主総会での承認や所要の手続き等)を全て充足したことから、プロテクティブ社を当社の子会社及び子法人等といたしました。

- (1) 株式取得の目的

世界最大の生命保険市場である米国への進出により、当社グループによる事業展開のグローバル化を加速させ、当社グループの事業・利益規模の一層の拡大と地理的分散を実現すること等を目的としております。

- (2) 取得した会社の名称、事業内容等

取得した会社の名称

Protective Life Corporation

事業内容

保険事業及び保険関連事業( )

( ) プロテクティブ社は持株会社であり、同社傘下の子会社及び子法人等が保険事業等を営ん

であります。

本社所在地

米国アラバマ州バーミングハム市

経営成績(連結：2013年12月期)

保険料等収入 2,981百万米ドル(3,594億円)

当期純利益 393百万米ドル(474億円)

財政状態(連結：2013年12月末現在)

総資産 68,784百万米ドル(82,919億円)

純資産 3,714百万米ドル(4,478億円)

資本金 44百万米ドル(53億円)

(注1) ( )内に記載した円貨額は、1米ドル=120.55円による換算額であります。

(3) 株式取得の時期

2015年2月

(4) 取得価額及び取得後の持分比率

取得価額

買収金額は5,554百万米ドル(5,750億円)であります。

なお、買収にあたっては、外部のアドバイザー等に支払う特定の報酬・手数料等の発生が見込まれております。

(注2) 当社は買収金額の大部分について為替変動リスクをヘッジしており、( )内に記載した円貨額は、ヘッジのために取得した為替予約レートを反映しております。

取得後の持分比率

100%

(5) 支払資金の調達方法

自己資金及び新株の発行による調達

(6) その他

当該買収は、当該買収のために設立された当社の米国における100%子会社であるDL Investment (Delaware), Inc.とプロテクティブ社を合併させ、合併後の存続会社をプロテクティブ社とする、米国における友好的買収の際に一般的に用いられる「逆三角合併」と呼ばれる方法により行いました。

(四半期損益計算書関係)

1 1株当たり四半期純利益金額は116円91銭であります。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は116円85銭であります。

## 5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

区 分	2013年度 第3四半期累計期間	2014年度 第3四半期累計期間
基礎収益	3,085,675	3,322,580
保険料等収入	2,100,954	2,316,686
資産運用収益	746,770	748,937
うち利息及び配当金等収入	556,063	589,807
その他経常収益	237,950	256,957
基礎費用	2,819,104	3,000,482
保険金等支払金	1,779,200	1,979,719
責任準備金等繰入額	367,585	372,675
資産運用費用	53,771	49,401
事業費	302,505	292,609
その他経常費用	316,041	306,075
基礎利益 A	266,570	322,098
キャピタル収益	181,354	136,108
金銭の信託運用益	7,470	4,640
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	173,884	131,467
金融派生商品収益	-	-
為替差益	-	-
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	100,627	70,715
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	49,018	20,002
有価証券評価損	806	560
金融派生商品費用	40,081	26,174
為替差損	10,721	23,978
その他キャピタル費用	-	-
キャピタル損益 B	80,726	65,392
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	347,297	387,491
臨時収益	1,427	203
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
個別貸倒引当金戻入額	1,427	182
その他臨時収益 <sup>*1</sup>	-	20
臨時費用	114,879	107,338
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	18,000	13,500
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	5	8
その他臨時費用 <sup>*1*2</sup>	96,874	93,829
臨時損益 C	113,452	107,135
経常利益 A + B + C	233,844	280,356

\* 1. 2014年度第3四半期累計期間において、その他臨時収益には、投資損失引当金戻入額(20百万円)を記載しました。  
その他臨時費用には、保険業法施行規則第69条第5項の規定により責任準備金を追加して積み立てた額(93,829百万円)を記載しました。

\* 2. 2013年度第3四半期累計期間において、その他臨時費用には、投資損失引当金繰入額(219百万円)及び保険業法施行規則第69条第5項の規定により責任準備金を追加して積み立てた額(96,654百万円)の合計額を記載しました。

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2013年度末	2014年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 ( A )	4,770,380	7,056,386
資本金等 <sup>*1</sup>	676,855	1,091,558
価格変動準備金	116,453	126,953
危険準備金	531,093	544,593
一般貸倒引当金	1,394	1,403
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	1,708,436	2,925,358
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	19,155	34,012
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	1,731,450	1,820,961
負債性資本調達手段等	427,562	535,727
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性 資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	397,689	47,371
控除項目	169,507	169,507
その他	125,176	192,695
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2} + (R_2 + R_3 + R_7)^2 + R_4$ ( B )	1,235,660	1,538,434
保険リスク相当額 $R_1$	82,252	79,705
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	166,728	168,343
予定利率リスク相当額 $R_2$	256,233	247,884
最低保証リスク相当額 $R_7$ <sup>*2</sup>	4,347	3,754
資産運用リスク相当額 $R_3$	920,520	1,231,571
経営管理リスク相当額 $R_4$	28,601	34,625
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	772.1%	917.3%

\* 1 社外流出予定額及び評価・換算差額等を除いています。

\* 2 標準的方式を用いて算出しています。

(注) 2013年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。  
2014年度第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。

## 7. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2013年度末	2014年度 第3四半期会計期間末
	金 額	金 額
個人変額保険	53,284	59,198
個人変額年金保険	112,848	99,153
団体年金保険	1,077,304	1,136,041
特別勘定計	1,243,437	1,294,394

### (2) 個人変額保険及び個人変額年金保険の保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位：件、百万円)

区 分	2013年度末		2014年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険(有期型)	175	871	166	832
変額保険(終身型)	45,376	280,932	44,714	276,951
合 計	45,551	281,804	44,880	277,784

(注) 保有契約高には定期保険特約部分を含んでいます。

#### ・個人変額年金保険

(単位：件、百万円)

区 分	2013年度末		2014年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額年金保険	29,822	107,174	23,530	107,892

(注) 保有契約高には年金支払開始後契約を含んでいます。

## 8 . 保険会社及びその子会社等の状況

### ( 1 ) 主要な業務の状況を示す指標

( 単位 : 百万円 )

項 目	2013年度 第3四半期連結累計期間	2014年度 第3四半期連結累計期間
経常収益	4,477,081	5,349,902
経常利益	227,766	286,556
四半期純利益	73,889	131,710
四半期包括利益	335,722	1,159,934

項 目	2013年度末	2014年度 第3四半期連結会計期間末
総資産	37,705,176	41,593,038
ソルベンシー・マージン比率	756.9%	907.7%

### ( 2 ) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結される子会社及び子法人等社数	21社
持分法適用非連結子会社及び子法人等社数	0社
持分法適用関連法人等社数	40社
期中における重要な子会社等の異動について ( 四半期連結財務諸表の作成方針 ) をご参照ください。	

## (3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2013年度末 要約連結貸借対照表 (2014年3月31日現在)	2014年度 第3四半期連結会計期間末 (2014年12月31日現在)
	金額	金額
(資産の部)		
現金及び預貯金	698,594	1,201,083
コール口	362,800	454,600
買入金銭債権	281,859	275,061
金銭の信託	66,400	64,261
有価証券	31,203,581	34,313,942
貸付金	3,024,702	3,048,118
有形固定資産	1,215,895	1,194,607
無形固定資産	210,053	204,319
再保険	33,867	69,546
その他の資産	516,436	673,998
退職給付に係る資産	-	477
繰延税金資産	5,734	1,316
支払承諾見返	88,225	94,337
貸倒引当金	2,759	2,437
投資損失引当金	215	194
資産の部合計	37,705,176	41,593,038
(負債の部)		
保険契約準備金	33,327,552	35,071,944
支払準備金	358,606	389,325
責任準備金	32,574,923	34,286,853
契約者配当準備金	394,022	395,766
再保険	27,677	30,052
社債	107,562	215,727
その他の負債	1,593,272	1,779,041
退職給付に係る負債	385,436	375,089
役員退職慰労引当金	2,163	2,034
時効保険金等払戻引当金	800	658
価格変動準備金	118,167	130,080
繰延税金負債	15,108	437,639
再評価に係る繰延税金負債	91,595	90,890
支払承諾	88,225	94,337
負債の部合計	35,757,563	38,227,494
(純資産の部)		
資本金	210,224	343,104
資本剰余金	210,262	343,186
利益剰余金	219,552	342,212
自己株式	11,500	10,162
株主資本合計	628,538	1,018,340
その他有価証券評価差額金	1,322,731	2,286,273
繰延ヘッジ損益	2,586	54,062
土地再評価差額金	38,320	38,579
為替換算調整勘定	19,756	28,459
退職給付に係る調整累計額	16,854	16,169
その他の包括利益累計額合計	1,318,435	2,346,385
新株予約権	583	753
少数株主持分	55	64
純資産の部合計	1,947,613	3,365,543
負債及び純資産の部合計	37,705,176	41,593,038

## (4) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	
	2013年度 第3四半期連結累計期間 〔 2013年4月1日から 2013年12月31日まで 〕	2014年度 第3四半期連結累計期間 〔 2014年4月1日から 2014年12月31日まで 〕
	金額	金額
経 常 収 益	4,477,081	5,349,902
保 険 料 等 収 入	3,153,491	3,946,032
資 産 運 用 収 益	1,075,938	1,142,478
(うち利息及び配当金等収入)	( 569,032 )	( 627,306 )
(うち金銭の信託運用益)	( - )	( 2,136 )
(うち売買目的有価証券運用益)	( 18,570 )	( 15,929 )
(うち有価証券売却益)	( 181,935 )	( 142,999 )
(うち特別勘定資産運用益)	( 290,171 )	( 319,161 )
そ の 他 経 常 収 益	247,650	261,391
経 常 費 用	4,249,315	5,063,345
保 険 金 等 支 払 金	2,128,592	2,480,013
(うち保険金)	( 572,425 )	( 618,423 )
(うち年金)	( 400,728 )	( 483,881 )
(うち給付金)	( 373,062 )	( 349,675 )
(うち解約返戻金)	( 520,735 )	( 582,373 )
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	1,231,174	1,742,121
支 払 備 金 繰 入 額	29,496	21,711
責 任 準 備 金 繰 入 額	1,194,916	1,713,800
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額	6,761	6,608
資 産 運 用 費 用	181,765	100,956
(うち支払利息)	( 15,253 )	( 12,452 )
(うち金銭の信託運用損)	( 8,964 )	( - )
(うち有価証券売却損)	( 49,133 )	( 20,017 )
(うち有価証券評価損)	( 811 )	( 560 )
(うち金融派生商品費用)	( 54,518 )	( 29,238 )
事 業 費 用	378,221	414,288
そ の 他 経 常 費 用	329,561	325,965
経 常 利 益	227,766	286,556
特 別 利 益	2,353	3,190
固 定 資 産 等 処 分 益	2,350	2,913
段 階 取 得 に 係 る 差 益	-	273
そ の 他 特 別 利 益	2	3
特 別 損 失	29,461	19,795
固 定 資 産 等 処 分 損	1,168	4,502
減 損 損 失	13,751	3,388
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	14,542	11,893
そ の 他 特 別 損 失	0	11
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額	70,278	78,432
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	130,379	191,519
法 人 税 及 び 住 民 税 等	88,372	89,386
法 人 税 等 調 整 額	30,588	29,589
法 人 税 等 合 計	57,783	59,796
少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 純 利 益	72,596	131,723
少 数 株 主 利 益 ( は 少 数 株 主 損 失 )	1,292	12
四 半 期 純 利 益	73,889	131,710



## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	2013年度 第3四半期連結累計期間 〔 2013年4月1日から 2013年12月31日まで 〕	2014年度 第3四半期連結累計期間 〔 2014年4月1日から 2014年12月31日まで 〕
		金額	金額
少数株主損益調整前四半期純利益		72,596	131,723
その他の包括利益		263,125	1,028,210
その他有価証券評価差額金		271,384	962,582
繰延ヘッジ損益		1,843	56,648
土地再評価差額金		32	-
為替換算調整勘定		8,527	6,508
退職給付に係る調整額		-	691
持分法適用会社に対する持分相当額		2,145	3,163
四半期包括利益		335,722	1,159,934
親会社株主に係る四半期包括利益		337,362	1,159,918
少数株主に係る四半期包括利益		1,640	15

## 注記事項

### (四半期連結財務諸表の作成方針)

#### 1 連結の範囲の重要な変更

当社の子会社及び子法人等となったネオファースト生命保険株式会社について、中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。

なお、ネオファースト生命保険株式会社は、2014年11月25日付で、損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険株式会社から社名変更いたしました。

#### 2 持分法適用の範囲の重要な変更

ジャパンリアルエステイトアセットマネジメント株式会社について売却を行ったことにより、中間連結会計期間より持分法の適用範囲から除外しております。

### (四半期連結貸借対照表及び株主資本等関係)

1 「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下、「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従い、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が450百万円増加、退職給付に係る負債が15,900百万円減少し、利益剰余金が11,272百万円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ216百万円減少しております。

2 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表価額は、2,072,387百万円であります。

3 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当連結会計期間期首残高	394,022百万円
当第3四半期連結累計期間契約者配当金支払額	83,297 "
利息による増加等	6,608 "
契約者配当準備金繰入額	78,432 "
当第3四半期連結会計期間末残高	395,766 "

4 配当金支払額は次のとおりであります。

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2014年6月24日 定時株主総会	普通株式	19,846	20	2014年 3月31日	2014年 6月25日	利益剰余金

(注) 1 配当金の総額には、信託口及び第一生命保険従業員持株会専用信託に対する配当金154百万円を含めておりません。これは信託口及び第一生命保険従業員持株会専用信託が所有する当社株式を自己株式として認識しているためであります。

2 当社は2013年10月1日付で株式の分割を行い、当社普通株式1株を100株に分割したため、1株当たり配当額には、株式の分割を考慮した額を記載しております。

5 当社は、2014年7月23日を払込期日とする公募による新株式発行及び2014年8月19日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当による新株式発行を行いました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が132,842百万円、資本準備金が132,842百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が343,104百万円、資本剰余金が343,186百万円となっております。

6 重要な後発事象の注記は次のとおりであります。

当社は、2014年6月4日開催の取締役会において、Protective Life Corporation（以下、「プロテクティブ社」という。）を買収し完全子会社とすることについて決議し、同日付で、プロテクティブ社との間で、当該買収のために設立した当社の米国の子会社及び子法人等との間の合併に関する契約を締結いたしました。今般、当該買収による完全子会社化に向けた所定の前提条件（プロテクティブ社株主総会での承認や所要の手続き等）を全て充足したことから、プロテクティブ社を当社の子会社及び子法人等といたしました。

(1) 株式取得の目的

世界最大の生命保険市場である米国への進出により、当社グループによる事業展開のグローバル化を加速させ、当社グループの事業・利益規模の一層の拡大と地理的分散を実現すること等を目的としております。

(2) 取得した会社の名称、事業内容等

取得した会社の名称

Protective Life Corporation

事業内容

保険事業及び保険関連事業（ ）

（ ） プロテクティブ社は持株会社であり、同社傘下の子会社及び子法人等が保険事業等を営んでおります。

本社所在地

米国アラバマ州バーミングハム市

経営成績(連結：2013年12月期)

保険料等収入 2,981百万米ドル(3,594億円)

当期純利益 393百万米ドル(474億円)

財政状態(連結：2013年12月末現在)

総資産 68,784百万米ドル(82,919億円)

純資産 3,714百万米ドル(4,478億円)

資本金 44百万米ドル(53億円)

(注1) ( ) 内に記載した円貨額は、1米ドル = 120.55円による換算額であります。

(3) 株式取得の時期

2015年2月

(4) 取得価額及び取得後の持分比率

取得価額

買収金額は5,554百万米ドル(5,750億円)であります。

なお、買収にあたっては、外部のアドバイザー等に支払う特定の報酬・手数料等の発生が見込まれております。

(注2) 当社は買収金額の大部分について為替変動リスクをヘッジしており、( ) 内に記載した円貨額は、ヘッジのために取得した為替予約レートを反映しております。

取得後の持分比率

100%

(5) 支払資金の調達方法

自己資金及び新株の発行による調達

(6) その他

当該買収は、当該買収のために設立された当社の米国における100%子会社であるDL Investment (Delaware), Inc.とプロテクティブ社を合併させ、合併後の存続会社をプロテクティブ社とする、米国における友好的買収の際に一般的に用いられる「逆三角合併」と呼ばれる方法により行いました。

(四半期連結損益計算書関係)

- 1 一部の連結される子会社及び子法人等の税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。
- 2 1株当たり四半期純利益金額は117円25銭であります。  
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は117円18銭であります。
- 3 当第3四半期連結累計期間に係る賃貸用不動産等減価償却費は10,916百万円、減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は28,353百万円、のれんの償却額は4,961百万円であります。

## (5) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2013年度末	2014年度 第3四半期連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	4,681,499	7,005,091
資本金等 <sup>*1</sup>	484,305	901,758
価格変動準備金	118,167	130,080
危険準備金	638,368	665,692
異常危険準備金	-	-
一般貸倒引当金	1,400	1,422
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	1,718,809	2,968,711
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	19,155	34,012
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	24,336	23,349
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	1,801,440	1,935,918
負債性資本調達手段等	427,562	535,727
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	551,240	227,902
控除項目	125,982	156,375
その他	125,176	192,695
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1^2 + R_2^2 + R_3^2 + R_8 + R_9)} + (R_3 + R_3 + R_7)^2 + R_4 + R_6$ (B)	1,236,978	1,543,330
保険リスク相当額 R <sub>1</sub>	94,016	91,388
一般保険リスク相当額 R <sub>5</sub>	-	-
巨大災害リスク相当額 R <sub>6</sub>	-	-
第三分野保険の保険リスク相当額 R <sub>8</sub>	176,074	180,057
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R <sub>9</sub>	-	-
予定利率リスク相当額 R <sub>2</sub>	269,173	273,021
最低保証リスク相当額 R <sub>7</sub> <sup>*2</sup>	28,091	26,782
資産運用リスク相当額 R <sub>3</sub>	880,182	1,183,798
経営管理リスク相当額 R <sub>4</sub>	28,950	35,100
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	756.9%	907.7%

\* 1 社外流出予定額及びその他の包括利益累計額等を除いています。

\* 2 標準的方式を用いて算出しています。

(注) 2013年度末は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。  
2014年度第3四半期連結会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。

( 6 ) 子会社等である保険会社の保険金等の支払能力の充実の状況  
( ソルベンシー・マージン比率 )

・第一フロンティア生命保険株式会社

( 単位 : 百万円 )

項 目	2013年度末	2014年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 ( A )	229,705	313,341
資本金等	40,367	31,331
価格変動準備金	1,714	3,107
危険準備金	107,274	120,634
一般貸倒引当金	8	21
その他有価証券の評価差額 × 90% ( マイナスの場合100% )	10,350	43,290
土地の含み損益 × 85% ( マイナスの場合100% )	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	69,990	114,957
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性 資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)} + (R_2 + R_3 + R_7) + R_4$ ( B )	68,429	91,879
保険リスク相当額 $R_1$	34	41
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	-	-
予定利率リスク相当額 $R_2$	12,939	25,137
最低保証リスク相当額 $R_7$	22,812	22,172
資産運用リスク相当額 $R_3$	30,683	41,892
経営管理リスク相当額 $R_4$	1,994	2,677
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	671.3%	682.0%

( 注 ) 1 . 2013年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。  
2014年度第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。

2 . 最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しています。

項 目	2013年度末	2014年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 ( A )	4,345	4,699
資本金等	3,835	4,210
価格変動準備金	19	19
危険準備金	488	465
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	2	4
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性 資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ ( B )	510	487
保険リスク相当額 $R_1$	395	376
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	90	86
予定利率リスク相当額 $R_2$	0	0
最低保証リスク相当額 $R_7$	-	-
資産運用リスク相当額 $R_3$	85	86
経営管理リスク相当額 $R_4$	17	16
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,700.9%	1,927.9%

(注) 2013年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。  
2014年度第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて、当社が妥当と考える手法により算出しています。

#### (7) セグメント情報

単一セグメントであるため、セグメント情報については記載をしております。